
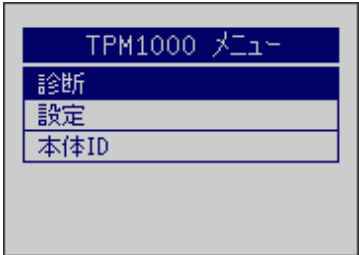

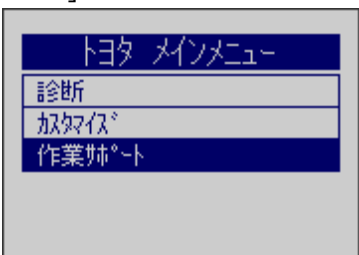
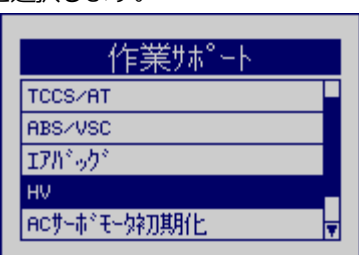


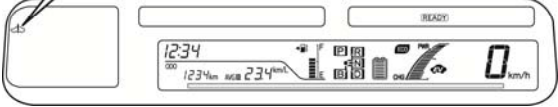
# プリウス α の整備モード移行方法 (ZVW40 型系)

	整備モード時、ウォーキングランプが点灯した場合は、整備モード解除後、ダイアグノースを確認し、消去して下さい。
<b>1.</b>	イグニッションスイッチが OFF であることを確認し、TPM1000 を車両に接続します。
<b>2.</b>	シフト位置 P ポジションであることを確認し、イグニッションスイッチを ON にします。(ブレーキペダルを踏まずに、パワー(イグニッション)スイッチを 2 回押します)
<b>3.</b>	[ 診断 ] を選択します。 
<b>4.</b>	[ TOYOTA ] を選択します。 
<b>5.</b>	[ 作業モード ] を選択します。 
<b>6.</b>	[ HV ] を選択します。 
<b>7.</b>	[ 整備モード ] を選択します。

	
<b>8.</b>	注意事項確認後、[ YES ] ボタンを押します。 
<b>9.</b>	条件確認後、[ YES ] ボタンを押します。 
<b>10.</b>	下記表を参考に、モードを選択し、[ YES ] ボタンで実行します。 

## 整備モードの説明

項目	使用目的	内容
2WD (排ガス測定用)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 点火時期点検などのエンジン調整</li> <li>● 車両検査時のアイドル CO/HC 点検など</li> <li>● スピードメーター、2 輪シャフトイモーターでの試験など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● シフトポジション P 時のエンジン強制アイドル</li> <li>● TRC 装置の作動解除</li> </ul>
2WD (TRC 禁止用)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スピードメーター、2 輪シャフトイモーターでの試験など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● TRC 装置の作動解除</li> </ul>

<p><b>11.</b></p>	<p>整備モードへ移行が完了しました。 Ready ON (ブレーキペダルを踏み、パワー(イグニッション)スイッチを押す) でエンジンを始動して下さい。</p> <p>READY インジケータランプが点灯し、エンジンが連続運転になります。 <b>整備モード中は、この画面のまま保持します。</b></p> <div data-bbox="311 342 671 600" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>整備モードへ移行しました Ready ONして下さい</p> <p>注意! 「YES」ボタンを押すと整備モードを終了します。 「YES」ボタンを押した後に必ずIG OFFして下さい</p> </div>
<p>!</p>	<p>整備モード中は、コンビネーションメータのハイブリッド・システム警告灯が1秒周期で点滅します。</p> <div data-bbox="212 719 772 898" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>! : ハイブリッド・システム警告灯</p>  </div>
<p>!</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・整備モード (2WD 排ガス測定用) でのアイドル回転数は、約 1000r/min です。</li> <li>・Pポジション時のみ、アクセルペダルを踏むとアクセル開度中程度までは約 1500r/min、それ以上全開までは約 2500r/min でレーシングします。</li> <li>・整備モード (2WD 排ガス測定用) 中にダイアグコードが記憶されると、ハイブリッド・システム警告灯が点灯します。</li> <li>・整備モード (2WD 排ガス測定用) で作業中に、ハイブリッド・システム警告灯が点灯し続けた場合は、整備モードを停止してダイアグコードの点検を行って下さい。</li> </ul>
<p><b>12.</b></p>	<p>作業が終わりましたら、以下の手順で整備モードを解除します。</p>
<p><b>13.</b></p>	<p>[ YES ] ボタンを押し、[ HV モード ] に戻ります。</p>
<p><b>14.</b></p>	<p>[ NO ] ボタンを何度か押し、[ トヨタメニュー ] まで戻ります。</p>
<p><b>15.</b></p>	<p>イグニッションスイッチを OFF にします。</p>
<p><b>16.</b></p>	<p>整備モードが解除されました。</p>
<p><b>17.</b></p>	<p>TPM1000 を車両から外します。</p>